

令和4年度

現代的課題対応研修

公民館事業活性化研修会

～被災の現実に学ぶ これからの公民館の姿～

令和4年9月28日(水)10:00～15:55(9:30受付)

会場:福岡県立社会教育総合センター【2階 講堂】
福岡県糟屋郡篠栗町大字金出3350-2

対象者

社会教育・生涯学習関係職員、公民館関係職員、社会教育施設・コミュニティ施設職員
防災担当主管課職員、自主防災組織関係者、地域活動指導員、社会教育委員
社会福祉協議会関係者、民生委員・児童委員、市民団体・NPO等関係者、その他関心のある方

【研修1】被災地報告 10:30～12:00

「住民の自助・共助による避難所運営」

～熊本地震からの創造的復興～(仮)

熊本県阿蘇郡西原村 元税務課長 堀田 直孝 氏

平成28年の熊本地震において「奇跡の避難所」「あかるい避難所」のリーダーとして運営に尽力。
災害を乗り越える「地域防災の拠点としての公民館」の在り方について考える。

【研修2】事例発表 13:00～13:50

「被災の教訓を生かして」

～組織・団体の垣根を越える新たな取組～(仮)

大牟田市 三池地区公民館長 西田 久 氏
大牟田市 生涯学習課主査 浦川 一浩 氏

大牟田豪雨において、公民館が主体となり、組織や団体を越えて連携しながら避難所運営を行った様子やその背景について知る。また公民館の新たな取組、効果的なICT活用についても考える。

【研修3】演 習 14:10～15:50

「地域の防災について考える」

～「OSAKA防災タイムアタック！」を手がかりに～(仮)

福岡県立社会教育総合センター 社会教育主事 原田 嘉樹

大阪市立総合生涯学習センターと神戸学院大学とが共同開発した防災学習教材を使って、地震発生時に「命を守る方法」をグループで話し合い、これからの公民館の姿について確かめ合う。

【主催】福岡県公民館連合会 福岡県教育委員会

【お問い合わせ先】福岡県立社会教育総合センター 研修・情報室 原田

TEL:(092)947-3512 MAIL:kensyu-jouho@pref.fukuoka.lg.jp

【申込方法】当センターHPまたは、右記のQRコードより電子申請システムでお申し込みください。
締め切りは、9月16日(金)です。

昼食に関しては、食堂利用(690円)ができます。申込フォームに沿って御予約ください。

